

小児感染症発生状況

第48週(11月28日～12月4日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

○インフルエンザは、定点あたり4.3人で、先週(第47週 定点あたり1.6人)に比べ、大幅に増加しました。

東京都及び国全体では、第46週に流行開始しています。八王子市も流行中です。

○感染性胃腸炎は、定点あたり29.8人で、先週(第47週 定点あたり21.9人)に比べ、大幅に増加しています。昨年の同時期に比べ、倍以上の報告数になっています。

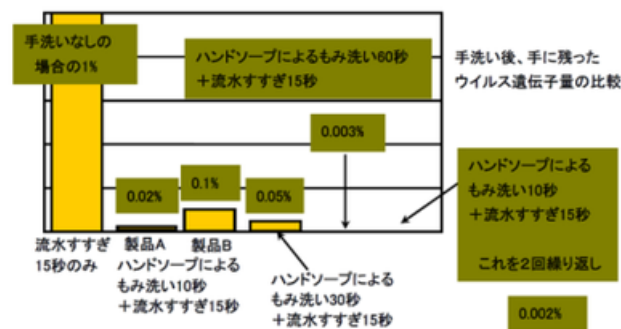
引き続き、警報レベル(定点あたり20.0人)を超えています。

市内でも12月に入り、保育園・小学校等からの発生報告が増えています。

いずれの疾患も、感染の予防、まん延の防止のために、咳エチケット及び手洗い、排泄物・吐物の適切な取り扱い(消毒)等を引き続き確認しましょう。

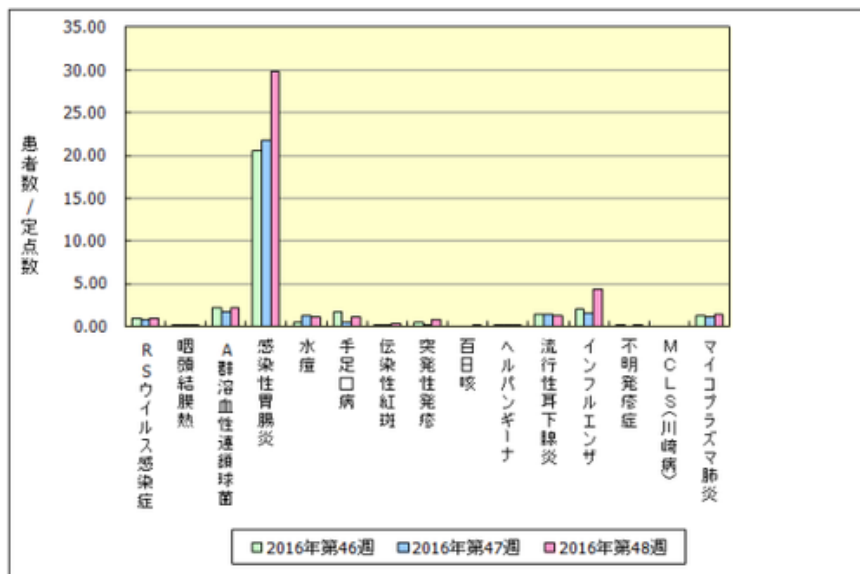
○効果的な手洗いの方法 「石けんを十分泡立てた後すぐ」を2回繰り返すと効果的です。

手洗いの効果



出典元：東京都健康安全研究センター 「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

○第48週の発生状況



第48週疾患毎発生状況グラフ

	2016年 第43週	2016年 第44週	2016年 第45週	2016年 第46週	2016年 第47週	2016年 第48週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	36 ↓	19 ↓	17 ↓	14 ↓	12 ↓	14 ↑	537
咽頭結膜熱	0 →	1 ↑	1 →	1 →	1 →	3 ↑	334
A群溶血性連鎖球菌	19 ↓	22 ↑	29 ↑	31 ↑	24 ↓	31 ↑	1572
感染性胃腸炎	155 ↑	214 ↑	236 ↑	288 ↑	306 ↑	417 ↑	7009
水痘	15 ↑	5 ↓	23 ↑	7 ↓	17 ↑	15 ↓	331
手足口病	16 ↑	9 ↓	11 ↑	24 ↑	7 ↓	16 ↑	372
伝染性紅斑	1 →	0 ↓	0 →	1 ↑	2 ↑	4 ↑	149
突発性発疹	5 ↓	5 →	7 ↑	7 →	3 ↓	12 ↑	344
百日咳	1 ↓	2 ↑	1 ↓	0 ↓	0 →	1 ↑	43
ヘルパンギーナ	8 ↓	6 ↓	3 ↓	3 →	2 ↓	1 ↓	1057
流行性耳下腺炎	20 ↓	28 ↑	21 ↓	20 ↓	19 ↓	17 ↓	1031
インフルエンザ	5 ↑	10 ↑	22 ↑	29 ↑	22 ↓	60 ↑	7089
不明発疹症	3 ↑	1 ↓	2 ↑	2 →	0 ↓	1 ↑	80
MCLS(川崎病)	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	4
マイコプラズマ肺炎	32 →	31 ↓	43 ↑	18 ↓	15 ↓	19 ↑	720

第48週疾患毎発生状況表

第48週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	(川崎病) MCLS	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	2	0	0	17	1	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0
1歳	4	2	0	51	3	4	0	6	0	1	1	0	1	0	1
2歳	2	0	1	42	2	5	0	1	0	0	1	0	0	0	0
3歳	1	0	1	52	2	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0
4歳	0	0	8	56	3	0	0	1	0	0	2	3	0	0	1
5歳	0	1	3	38	1	0	0	0	0	0	3	1	0	0	1
6歳	0	0	4	38	0	2	2	0	0	0	3	0	0	0	6
7歳	0	0	2	30	0	0	1	0	0	0	1	2	0	0	3
8歳	0	0	4	18	1	0	1	0	0	0	2	3	0	0	0
9歳	0	0	5	18	2	0	0	0	0	0	1	6	0	0	1
10～14歳	0	0	1	35	0	1	0	0	0	0	3	28	0	0	5
10～12歳												28			
13～14歳												0			
15～19歳	0	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	1
20歳以上	0	0	1	16	0	0	0	0	1	0	0	5	0	0	0
合計	14	3	31	417	15	16	4	12	1	1	17	60	1	0	19

第48週年齢別発生状況表